

1月中旬、3学年の課題研究「ソーシャルビジネス」では、9月に引き続き、JICA 青年海外協力隊の方を講師として講演会を開催しました。前回と同じ派遣国（インドネシア）でしたが、前は男性で職種（水球）であったのに対して、今回は同じプール競技でも女性の方で職種（アーティスティックスイミング：以下 AS）ということもあり、女性ならではの視点から開発途上国の現場で国際協力に携わったお話をしていただきました。

インドネシアでの活動は AS のジャカルタ選抜チームの指導をされ、チームはインドネシア代表選手も多く在籍していたそうです。現場の外からは早く結果を出すことを求められたそうですが、基礎的な技術の習得や演技構成に時間をかけなければならないと、長期戦略のための上層部の説得や、選手らとのコミュニケーション、予算の確保などが大きな課題だったそうです。そのため、説得できる語学力やコミュニケーション能力、自身の意見が通りやすくなる環境や人間関係をつくり、信頼を得るために限られた環境でも結果を出すことや本気でチームのことを考えていると理解してもらえよう行動されたことなどをお話してくれました。

講師の方から『PIONEER SPIRIT（先駆者精神）』『CHALLENGER'S MIND（挑戦する心）』『LOVE MY SELF（自分自身を愛する）』ことについてお話しされ、生徒は主体的に行動することの大切さを学ぶことができました。また、JICA の派遣前研修についても詳しくお話しされ、語学クラスのことや感性症対策などについても知ることができました。

